

令和7年度

神戸大学工学部第3年次編入学試験

学生募集要項

神戸大学工学部

感染症の影響や不測の事態（自然災害）等により、試験の延期や試験内容等、募集内容を変更することがあります。

変更する場合には、工学部のホームページに掲載しますので、適宜確認してください。

1. 受験生に求めるもの

工学部では、地球環境をまもりながら、安全・安心かつ快適で豊かさを感じられる持続可能な社会を実現するための科学・技術を探求しています。そのために、各学科の研究する最先端科学・技術分野で必須となる基礎的な学識を身に付けた上で、国際社会で創造的・先端的な役割を担い、次世代を切り拓いてゆく技術者や研究者の育成を目標としています。工学部の編入学試験における募集においては、神戸大学アドミッション・ポリシー（学部）が定める神戸大学が求める学生像に加え、特に次のような学生を求めています。

●工学部の求める学生像

1. 旺盛な好奇心と探求心をあわせ持つ学生
〔求める要素：関心・意欲〕
2. 自由な発想と批判的精神を持つ学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力〕
3. 国際的な活動に積極的に取り組む学生
〔求める要素：主体性・協働性、関心・意欲〕
4. 科学と技術を通じて、地球環境と人類社会との共生・調和に貢献しようとする学生
〔求める要素：知識・技能、主体性・協働性、関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

「国語」：文章を正確に読み解く力，論理を正確に伝えるための作文力。

「地歴・公民」：人類社会と地球環境の関係など様々な社会現象を正確に捉える分析力。

「数学」：数学的（論理的）解析力・思考力，定式化により論理を記述する表現力。

「理科」：自然現象を対象とした観察力・分析力，および，思考の展開力。

「英語」：高い語彙力を備えた読解力・作文力に加え，国際社会を見据えたコミュニケーション力。

「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

神戸大学アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）

神戸大学は、世界に開かれた国際都市神戸に立地する大学として、国際的で先端的な研究・教育の拠点になることを目指しています。これまで人類が築いてきた学問を継承するとともに、不断の努力を傾注して新しい知を創造し、人類社会の発展に貢献しようとする次のような学生を求めています。

●神戸大学の求める学生像

1. 進取の気性に富み、人間と自然を愛する学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲〕
2. 旺盛な学習意欲を持ち，新しい課題に積極的に取り組もうとする学生
〔求める要素：知識・技能，主体性・協働性，関心・意欲〕
3. 常に視野を広め，主体的に考える姿勢を持った学生
〔求める要素：主体性・協働性，関心・意欲〕
4. コミュニケーション能力を高め，異なる考え方や文化を尊重する学生
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、神戸大学のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測るため、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

以上のような学生像に加え、工学部の各学科では、特に次のような学生を求めています。

○建築学科

建築学科では、人間生活の基盤である住宅や建築施設等の生活空間を創造する担い手として広く社会において活躍できる人材を育成することを目的とし、次のような学生を求めています。

1. 人文科学・社会科学・自然科学についての豊かな基礎学力とともに、幅広い見識と、基礎となる工学的素養を備え、芸術・科学・技術と社会とのかかわりについて関心を抱く学生
2. 与えられるのを待つのでなく、みずからの学びを自分で探究する志を持ち、新たな発想を自由闊達に表現できる学生
3. 情報・コミュニケーション能力を備え、異なる文化・価値観について理解し、多様性を尊重しつつ、主体性と独自性をもって新しい課題にも積極的に取り組むことができる学生
4. 「計画」・「構造」・「環境」という建築の基礎的学問領域に関する理解力を備え、「空間デザイン」の基礎となる表現に関する基本的能力を備えた学生

編入学試験においては、TOEICのスコアにより英語力を、また筆記試験として数学・物理学の他、小論文およびスケッチにより、専門分野に関する「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。さらに、口頭試問においては、学修や研究に対する「主体性・協働性」や修得している専門分野、とりわけ「建築学」に関する「関心・意欲」について問うため、専門分野に関する試問を行い、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

○市民工学科

市民工学科は、従来の「土木工学」を基礎とし、さらに幅広い工学領域を新しいCivil Engineering (=市民工学) としてとらえ、市民社会が必要とする「パブリックサービス」の担い手を育成することを目的としています。土木工学の学修には数学・物理学を中心とした学力基盤が必要です。これらに加えて、市民工学の学修には自ら思考する力、新たな発想の表現力、多様な文化・価値観に対する理解が必要です。本学科では、高い倫理観を身につけ、科学技術が社会へ及ぼす影響について理解し、主体的かつ協働して行動しようとする学生を求めています。そのため、編入学試験においては、筆記試験として数学・物理学の他、試験科目に課せられた専門分野に関する「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。また、口頭試問においては学修や研究に対する「主体性・協働性」や修得している専門分野や市民工学に関する「関心・意欲」を問うとともに、市民工学に関連する専門分野に関する試問を行い、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

○電気電子工学科

電気電子工学科は、高度な情報化社会を実現するための基盤技術となる材料、デバイス、回路技術や、電子情報システムおよび電気エネルギーシステムにおける通信、情報処理、制御技術に興味を持ち、「電気電子工学」における基礎知識と論理的思考力を備えて各分野の学修や研究に主体的・積極的に取り組むとともに、将来、科学技術分野での活躍を期待させる意欲を持つ学生を求めています。

そのため、編入学試験においては、筆記試験として数学・物理学のほか、試験科目に課せられた専門分野に関する「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。また、口頭試問においては学修や研究に対する「主体性・協働性」や修得している専門分野、とりわけ「電気電子工学」に関する「関心・意欲」を評価するべく試問を行い、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

○機械工学科

機械工学科は、開学の精神である「学務と実務の両立とこれを支える自主研究の尊重」を重んじ、人類が直面する諸問題を機械工学の学理に基づく科学的方法によって解決し、豊かな経験に裏打ちされた強固な基礎知識に基づく独創的な研究・開発を通して「持続可能な社会の実現」を地球的視野でリードしていく人材を輩出することを目指しています。この目的のため、本学科では「基礎力」、「研究力」、「人間力」を兼ね備えた人材を育成します。そしてそのために本学科では、広い社会的視点を有し、多様な文化・価値観を共有でき、数学と物理学を駆使して新しい工学技術を作り出すことに強い意欲をもつ学生を求めています。

機械工学科では各種入試選抜によって、上記の求める学生像を多面的・総合的に評価します。編入学試験においては、「数学」、「物理学」の筆記試験および「英語」(TOEIC 成績)によって、本学科での3年次以降の学修・研究をするために必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。「小論文」においては、機械工学の専門分野だけでなく、広く社会的問題に対しての「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。また「口頭試問」によって、機械工学分野での学修や研究に対する「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

○応用化学科

応用化学科の学修では、産業界において求められる高機能な物質・材料の創成やそれを実現する化学プロセスに関する興味を持つことが求められます。本学科では、既習の数学・物理学等の基礎科学分野に加えて、与えられた問題を解くだけでは満足することなく、新たな問題を見出し、自身の知識と経験をもとに物質化学や化学工学の各分野の学修を行い、化学に関する研究において主体的・積極的に取り組める学生を求めています。

そのため、編入学試験においては、筆記試験として数学・物理学の他、試験科目に課せられた化学の専門分野に関する「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。また、口頭試問においては学修や研究に対する「主体性・協働性」や修得している専門分野、とりわけ化学に関する広い「関心・意欲」について問うため、専門分野に関する試問を行い、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

○情報知能工学科

情報知能工学は、「情報」を媒体として既存の諸工学分野を有機的に結合し、「知能」による創造的プロセスを追求するとともに、次世代の「知能」化情報システムを創出するこれまでに無い新しい学問領域です。情報知能工学科では、旧来の学問の壁を打ち破るフロンティア精神に溢れた教育・研究の推進とともに、創造性豊かな思考と研究開発能力をもった技術者・研究者を養成することを目的として、情報知能工学が社会に与える影響に強い関心を示し、理数系科目や語学に関する基礎的な学力を有した上で、思考力・語学力・総合的学力のいずれかに著しく秀でた学生を求めています。

そのため、編入学試験においては、筆記試験として数学・物理学の他、小論文により、数学、物理学、情報工学、システム工学に関する「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を測ります。また、口頭試問においては学修や研究に対する「主体性・協働性」や修得している専門分野、とりわけ情報工学やシステム工学に関する「関心・意欲」について問うための試問を行い、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

2. 募集人員

| 学 科 | 募 集 人 員 |
|---------------|---------|
| 建 築 学 科 | 20名 |
| 市 民 工 学 科 | |
| 電 気 電 子 工 学 科 | |
| 機 械 工 学 科 | |
| 応 用 化 学 科 | |
| 情 報 知 能 工 学 科 | |

3. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学を卒業した者又は令和7年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者又は令和7年3月までに授与される見込みの者
- (3) 大学に2年以上（休学期間を除く。）在学し、62単位以上を修得した者（令和7年3月をもって2年間在学し、62単位以上修得見込みの者を含む。）
- (4) 短期大学を卒業した者又は令和7年3月までに卒業見込みの者
- (5) 高等専門学校を卒業した者又は令和7年3月までに卒業見込みの者
- (6) 外国において、前各号の一に相当すると本学部長が認める者

※ 出願資格（6）により出願を希望する者は、出願資格を事前に確認する必要がありますので、6月7日（金）までに工学部学務課教務学生係まで電話で問い合わせてください。

4. 編入学時期及び編入学年次

編入学時期は、令和7年4月1日とし、編入学年次は第3年次とします。

5. 卒業要件及び単位認定

- (1) 卒業要件は、本学部に2年以上在学し、所属学科の所定の単位を修得することです。
ただし、4年を超えて在学（休学期間は除く。）することはできません。
- (2) 出身（在学）学校等の単位の修得状況により、授業科目の一部について単位を認定します。

6. 出願期間

令和6年6月25日（火）から6月28日（金）17時までに郵送で到着したものを受け付けます（持参不可）。

7. 出願手続

- (1) 出願方法

出願に必要な書類等を取りそろえ、郵送してください。持参での出願は認めません。

レターパックライト（370円）で郵送してください。

※レターパックライトは、郵便局・コンビニエンスストア（一部を除く）・郵便局のネットショップ等で購入可能です。

(2) 提出書類

| No. | 提出書類等 | 適 用 | 備 考 |
|-------------------|----------------------|---|--|
| ① | 入学願書・ 写真票・受験票 | <u>本学部所定の様式</u> 写真票・受験票の所定欄に写真（4.0cm×3.0cm、3ヶ月以内、正面・無帽・無背景、カラーでも白黒でも可。デジタル写真の場合、写真専用紙等を使用し、画質が適切であること）を貼付してください。 | |
| ② | 検定料 30,000 円 | <u>本学部所定の様式</u> 最寄りの郵便局で添付の払込取扱票により納付し、振替払込受付証明書を願書の所定の位置に貼付してください。 | 「出願時の検定料の納付について」をよく読んでください。 納付した検定料は、出願書類等を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を除き、一切返還しません。 |
| ③ | 成績証明書 | 出身（在学）学校所定の様式。 | |
| 証明書: 次のA, Bいずれか一部 | | | |
| ④ | A 卒業（見込）証明書 | 出身（在学）学校所定の様式。 | 大学卒業（見込）者 短期大学卒業（見込）者 高等専門学校卒業（見込）者 |
| | B 在学期間証明書 | <u>本学部所定の様式</u> 出身（在学）学校長が作成したもの。 出身（在学）学校所定の様式は不可。 | 大学在学者（令和7年3月までに卒業見込の者を除く） 大学等退学者 |
| ⑤ | 受験票等送付用封筒 | <u>本学部所定の封筒</u> 出願者の住所・氏名・郵便番号を記入し、郵便切手354円分を貼ってください。（速達） | |
| ⑥ | 宛名シール | <u>本学部所定の様式</u> 出願者の住所・氏名・郵便番号を記入してください。 | 合格通知・入学手続き書類等送付用 |
| ⑦ | 受験許可書 | 在職する官公庁・会社等の長又は代表者が作成したものの。（様式任意） | 在職中の者のみ |
| ⑧ | 住民票（写）等 | 住民票の写し（提出日前30日以内に作成されたものに限る）又はこれに代わる書類（在留カードの表裏両面コピー等）。 | 日本に在留している外国人のみ |
| ⑨ | TOEIC L&R 公開テストの成績 ※ | 2023年4月1日以降に受験した成績を有効とします。 (注) の指示に従ってTOEIC 申込サイトから提出してください。 | 「公式認定証」によるスコアの提出は受け付けません。 日本国外で実施された TOEIC および団体受験用の TOEIC-IP テストの成績は認めません。 TOEIC Speaking & Writing Tests, TOEIC Speaking Test, TOEIC Bridge Listening & Reading Tests, TOEIC Bridge Speaking & Writing Tests は認めません。 |

(注) スコアの提出方法について: TOEIC が提供する「公開テスト スコア確認サービス」を利用します。次ページの「手続きの流れ」により本学部に提出するスコアを決定してください。

●TOEIC「公開テスト スコア確認サービス」手続きの流れ

【STEP 1】 TOEIC 申込サイトにログイン

ログイン ID とパスワードを入力し、TOEIC 申込サイトにログインしてください。
TOEIC 申込サイト <https://ms.toEIC.or.jp/Usr/Pages/Entry/Login.aspx>

【STEP 2】 公開テスト申込ページへ

TOEIC 申込サイトトップページの「テスト結果」の右下にある「大学・企業等へのスコア提出」ボタンをクリックしてください。

【STEP 3】 スコア提出先と対象テストを選択

「提出先団体選択」で申請コード（神戸大学工学部の申請コード「00010406」）を入力して、「検索」ボタンをクリックしてください。
次に「テスト種別選択」で提出するテストを選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

【STEP 4】 提出するスコアを選択

2023年4月1日以降に受験したTOEIC Listening & Reading公開テストから提出するスコアを選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

【STEP 5】 提出内容と注意事項を確認し、提出完了

申請コード、提出先名称、提出スコア、および注意事項を確認し、注意事項同意のチェックボックスにチェックを入れ、[提出する]ボタンをクリックしてください。
[テスト結果一覧]の[スコア提出一覧]から、提出履歴を確認することができます。

- (3) 出願手続完了者には、7月中旬頃、受験票を直接本人へ郵送します。
7月26日（金）までに到着しない場合は、工学部学務課教務学生係へ問い合わせてください。

8. 出願書類の提出先

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

神戸大学工学部学務課教務学生係 TEL078-803-6350 (直通)

9. 試験方法

合格者の選考は、学力検査（筆記試験・TOEIC 成績・口頭試問）、出身（在学）学校の成績の結果を総合して判定します。

なお、各学科が指定する筆記試験及び口頭試問を1つでも受験していない者は、合格者選考の対象となりませんので注意してください。

(1) 筆記試験

試験日時: 令和6年8月19日(月) 実施時間帯は下記のとおり

試験場: 神戸大学工学部学舎 (試験室は、試験当日に発表します)

| 学 科 | 試 験 科 目 (配点) | 時 間 |
|---------------|------------------|----------------------|
| 建 築 学 科 | 数 学 (100) | 9:00~10:30 |
| | 物 理 学 (100) | 11:00~12:00 |
| | スケッチ・小論文 (50・50) | 13:00~14:30 (各 45 分) |
| 市 民 工 学 科 | 数 学 (100) | 9:00~10:30 |
| | 物 理 学 (100) | 11:00~12:00 |
| | 小 論 文 (100) | 13:00~14:30 |
| 電 気 電 子 工 学 科 | 数 学 (150) | 9:00~10:30 |
| | 物 理 学 (100) | 11:00~12:00 |
| | 電 気 回 路 (50) | 13:00~13:40 |
| 機 械 工 学 科 | 数 学 (120) | 9:00~10:30 |
| | 物 理 学 (120) | 11:00~12:00 |
| | 小 論 文 (60) | 13:00~14:00 |
| 応 用 化 学 科 | 数 学 (100) | 9:00~10:30 |
| | 物 理 学 (100) | 11:00~12:00 |
| | 化 学 (100) | 13:00~14:30 |
| 情 報 知 能 工 学 科 | 数 学 (120) | 9:00~10:30 |
| | 物 理 学 (120) | 11:00~12:00 |
| | 小 論 文 (60) | 13:00~14:00 |
| 全 学 科 共 通 | 英 語 (100) | TOEIC 成績 |

(2) 口頭試問

試験日時: 令和6年8月20日(火) 13時から

※全学科口頭試問を行います。

※建築学科志願者に対する注意事項: 本学工学部建築学科の口頭試問への「これまでの業績を示すもの(作品等)」の持参は認めていません。

(3) 各科目の出題範囲または出題のねらい

| 学科 | 科目 | 出題範囲または出題のねらい |
|-------------|--------------|--|
| 全学科 共通科目 | 数 学 | 出題範囲 ：線形代数・微分積分 |
| | 物理学 | 出題範囲 ：力学・電磁気学 |
| 建築学科 | スケッチ・ 小論文 | 出題のねらい ：スケッチでは、出題された対象物の形態、質感、陰影を的確に把握する能力および把握したものを適切な大きさや画角を考慮して忠実に表現する能力を問うことにより、「建築学」の学修や研究の際に必要な物体や事象の観察、描画による記録と表現のための基礎的な「技能」、「表現力」を評価する。小論文では、「建築学」に関連する問題について、自身の考えを論述させ、「知識」とともに「思考力・判断力・表現力」を評価する。 |
| | 口頭試問 | 出題のねらい ：「建築学」に関する「関心・意欲」とともに、学修や研究に対する「主体性・協働性」を問い、多面的・総合的な思考力を評価する。 |
| 市民工学科 | 小論文 | 出題のねらい ：市民工学に関する問題について、自身の考えを論述させ、志願者の「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価する。 |
| | 口頭試問 | 出題のねらい ：市民工学及びその関連分野について試問を行い、学修や研究に対する「主体性・協働性」、市民工学に関する「関心・意欲」を評価する。 |
| 電気電子 工学科 | 電気回路 | 出題範囲 ： ・電気回路の基礎（オームの法則、電力）と、各回路素子（ L ・ C ・ R ）の特性 ・交流回路の複素計算法（インピーダンス・アドミタンス、交流電力、共振回路） ・線形回路網の諸定理（キルヒホッフの法則、重ね合わせ・テブナン・ノートンの定理） ・電磁誘導結合回路 ・基本回路（ L ・ C ・ R 回路）の過渡現象 |
| | 口頭試問 | 出題のねらい ：学修や研究に対する「主体性・協働性」や修得している専門分野、とりわけ「電気電子工学」に関する「関心・意欲」を評価するため、専門分野に関する試問を行う。 |
| 機械工学科 | 小論文 | 出題のねらい ：機械工学の基礎および機械工学と関連する社会的問題に対する「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」およびそれを表現する国語力を測る。 |
| | 口頭試問 | 出題のねらい ：本学の機械工学科における学修および研究に対する「主体性・協働性」「関心・意欲」を測る。 |
| 応用化学科 | 化 学 | 出題範囲 ：・物理化学（統計力学を除く） ・基礎物質化学（無機化学・有機化学・高分子化学・分析化学） |
| | 口頭試問 | 出題のねらい ：編入学した場合、学修に向けて必要となる「主体性・協働性」「関心・意欲」を測るため、受験に至った動機・経緯や現在行っている学修内容および筆答試験問題に関する質疑応答などを行う。 |
| 情報知能 工学科 | 小論文 | 出題のねらい ：数学・物理学・情報工学・システム工学に関する知識、技能、思考力、判断力、表現力を測る。 |
| | 口頭試問 | 出題のねらい ：数学・物理学・情報工学・システム工学に関する「関心・意欲」や、学修・研究に対する「主体性・協調性」を測る。 |

10. 合格者発表

令和6年9月6日（金）10時（予定）

工学部ホームページ（<http://www.eng.kobe-u.ac.jp/examinee.html>）で発表します。

なお、電話等による照会には一切応じません。

※合格者には合格通知書を郵送します。

11. 入学手続

入学手続日等の詳細については、入学手続に必要な書類と併せて令和7年2月下旬に郵送します。

なお、入学時に必要な主な費用は、概ね次のとおりです。

○入学金:282,000円

○授業料:267,900円(前期分) / 535,800円(年額)

(注) 上記の金額は、令和6年度のものであります。

入学金については、入学手続期間中に納付してください。納付した入学金は、いかなる理由があっても返還しません。

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

12. 個人情報の取り扱いについて

出願の際に提出された入学願書等の書類に記載されている氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報は、入学選抜(出願処理、選考実施)及び合格者発表並びに入学手続(入学時に必要な経費の通知、書類の送付)を行うためにのみ利用します。

13. 注意事項

- (1) 出願書類の記載事項に記入漏れ等の不備がある場合は、受理しません。
- (2) 出願手続後の提出書類の記載変更は、原則、認めません。
- (3) 虚偽の申告をした者については、たとえ入学後であっても入学を取り消します。
- (4) 62単位修得見込みで出願した者(出願資格(3))は、本学入学時まで、62単位を修得していなければ、入学許可が取り消されるので注意して下さい。
- (5) 身体に障害のある志願者で受験上及び修学上特別の配慮を希望する者は、6月7日(金)までに、工学部学務課教務学生係まで申し出て下さい。
- (6) 入学後の転学部、転学科はできません。

14. 入試状況(過去3年分)

| | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数 |
|-------|------|------|------|------|
| 令和4年度 | 111 | 85 | 22 | 18 |
| 令和5年度 | 102 | 76 | 28 | 25 |
| 令和6年度 | 140 | 106 | 31 | 29 |

15. 過去の入試問題

神戸大学工学部ウェブページにて公開しています。公開範囲は各科目過去3年分になります(毎年6月初旬更新予定)。なお、一部著作権にかかる部分は公開をしていませんのでご了承ください。

ホームページURL http://www.eng.kobe-u.ac.jp/examinee/kym_bachelor_hennyu.html

16. 麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため、全ての新生入生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しん・風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類（推奨）
 - ② 過去5年以内（令和2（2020）年4月以降）に麻しん・風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
 - ③ 過去5年以内（令和2（2020）年4月以降）に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（下表を参照）を有していること」を証明する書類
- * ①、②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
 - * ①、②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。
 - * 母子手帳等のワクチン接種記録や接種済証も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①、②の書類として使用できます。
 - * 既往歴（かかったこと）がある場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
 - * ③では、下記の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。
 - * ①、②、③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては③を提出してもかまいません。
 - * 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。
 - * 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出期限：新入生健康診断実施日

提出先：健康診断会場内 麻疹風疹登録受付

麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

| 区分 | 測定方法 | 判定基準 | 備考 |
|-----|-----------|------------|---------------------------------|
| 麻しん | IgG-EIA 法 | 8.0 以上の陽性 | 3つの測定方法のうち、いずれかで陽性 |
| | PA 法 | 256 倍以上の陽性 | |
| | NT 法 | 4 倍以上の陽性 | |
| 風しん | HI 法 | 32 倍以上の陽性 | 2つの測定方法のうち、いずれかで陽性 (HI 法を推奨) |
| | IgG-EIA 法 | 8.0 以上の陽性 | |

- * ワクチン接種歴が条件を満たす場合や追加接種する場合は、抗体検査は不要です。
- * 血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。
- * 発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。
また、単に抗体陽性とされる値よりは高い値なので注意してください。
- * 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。
また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学 保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学 学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

【問合せ先】

神戸大学工学部学務課教務学生係

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

TEL 078-803-6350(直通)

E-Mail eng-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp